



平成 29 年 2 月 22 日

武蔵野銀行との共同幹事によるシンジケートローンの組成について
～「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）と武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、「千葉・武蔵野アライアンス」※ に基づく提携施策として、両行が幹事行となり、大村紙業株式会社（本社：東京都足立区、代表取締役 大村 照雄）に対するシンジケートローンを組成しましたので、お知らせします。

両行は、これまでも取引先の紹介制度や協調融資の取組み、合同研修の実施など、法人営業の分野において連携を深めてまいりましたが、今回、シンジケートローンのアレンジャーを共同で引き受けることでファイナンス業務におけるノウハウの共有を図ります。

大村紙業株式会社は、埼玉県、東京都、茨城県に物流拠点を有する出版流通サービス業者であり、首都圏を中心に事業領域を拡大させています。当行と武蔵野銀行は、同社の資金調達手段の多様化を図るため、地域金融機関など 6 行（庫）が参加するシンジケートローンを組成し、今後の更なる成長を支援してまいります。シンジケートローンの概要は下記のとおりです。

記

【シンジケートローン概要】

アレンジャー	武蔵野銀行
共同アレンジャー	千葉銀行
エージェント	千葉銀行
参加金融機関	千葉銀行、武蔵野銀行、東京東信用金庫、商工組合中央金庫、群馬銀行、千葉興業銀行
契約締結日	平成 29 年 1 月 27 日（金）
組成総額	34 億円（コミットメントライン：10 億円、タームローン：24 億円）

【大村紙業株式会社の概要】

所在地	東京都足立区保木間 1-10-11
代表者	大村 照雄
業種	出版流通サービス業（取次出荷、直送出荷、返品受入、断裁本処理等）
資本金	40 百万円
設立	昭和 46 年 3 月

両行は、今後も地域のお客さまの利便性向上や地域社会のさらなる発展のため、幅広く提携施策を検討し、スピード感をもって実行に移してまいります。

※平成 28 年 3 月に締結した包括提携契約。

以上